

# 女性の美

— 近代美人画名作展へ福富コレクション —

'91年4月26日(金)～5月26日(日)

開館／午前9時～午後5時(初日は午前10時オープン、金曜日は午後7時まで)  
月曜日は休館日(但し、4月29日・5月6日は開館)  
入場料／一般800円 高・大生400円 小・中生200円(前売り及び団体20名様以上は2割引)  
主催／高松市美術館・朝日新聞社・瀬戸内海放送

錦木 清方「南枝紅」 福富コレクション



錦木 清方 伊東 深水 上村 松園 岡田 三郎助  
小磯 良平 を含む80数点

高松市美術館

高松市紺屋町10-4 TEL:057-931-1171

## 女性の美 近代美人画名作展

この「女性の美 近代美人画名作展」は福富太郎コレクションより明治以降に描かれた日本画、洋画による美人画を紹介するものです。日本画では、このチラシの表の「南枝綻ぶ」などの様にモチーフ、画題そして雰囲気において浮世絵の伝統を受け継ぐ鏗木清方。13歳で清方入門し、その後浮世絵最後の巨匠という評価を得た伊東深水。「一生姉様遊びをしたようなもの」と自らを語りながら女性から見た美人を描き続けた上村松園などの作品が揃います。洋画では明治の初め日本に彫刻を教えに来たイタリア人教師とともに渡欧し、のち結婚、約半世紀を異国で過ごしたラグーザ・玉。黒田清輝らの外光派に触れ、自らも渡欧しラファエル・コランに学んだ岡田三郎助。現在、大きな回顧展が行われ評価が更に高まった感のある小磯良平らの作品が出品されます。今回の展覧会では彼らの作品を含む美人画80数点を皆様にご覧いただけます。明治以降の画家たちが「女性の美」をどの様に表現したのかを会場で十分味わってください。



伊東深水 「戸外は春雨」(部分)



上村松園 「よそほい」

### 講演会

「近代美人画について」

原田平作 (大阪大学教授)

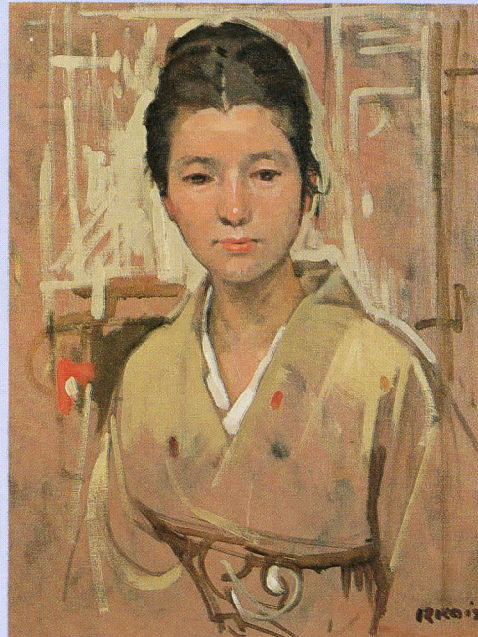
5月12日(日) 午後1時30分から

高松市美術館講堂にて

### 次回の特別展

ターナー水彩画展

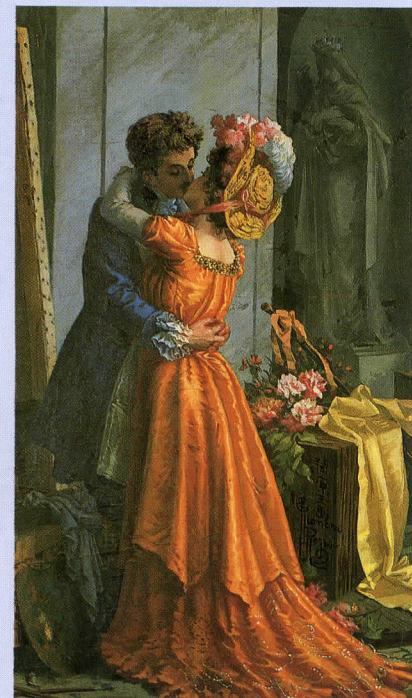
6月28日(金)～7月21日(日)



小磯良平 「婦人像」



岡田三郎助 「ダイヤモンドの女」



ラグーザ・玉 「抱擁」